

本質を追い求めて!

「みんなが楽しめるように」 ちょっと難しい課題を子どもたちに

実演・やる気のでる声掛け・柔らかな語り口



塩尻市立広丘小学校の齊藤博正先生の道場に参加させていただきました。前転と後転、側転、跳び箱が怪我なくできるようになるためには、それらの基礎となる基本的な動きの習得が必要であるということで、その内容と指導のコツを余すことなく教えていただきました。受講の先生方は、学ぶ立場になって一生懸命取り組んでいました。上智大の奈須正裕先生が「今、学校と教師に求められているのは、教材研究ではなく教科内容研究である」とおっしゃたことを体感した齊藤先生の道場でした。

齊藤先生曰く、「子どもの運動神経は小2から小4で決まる」ということで、運動神経を刺激する遊びの要素を取り入れた運動も教えていただきました。どれも頭と体を連動させることができるよい運動でした。どの課題もそうですが、齊藤先生は「苦手な子どもははじめに褒めて、できる子にはちょっと難しい課題を与える」と話され、すべての子どもを伸ばすという熱意を感じ取ることができた道場でした。



運動神経を刺激する運動



ダブルブーメラン・竹けん玉・けんステップ・割りばし掴み・ストロー袋飛ばし